

い

編集発行：池田市議会
住所：大阪府
池田市城南
1丁目1番1号
郵便番号：563-8666
TEL：072-752-1111
FAX：072-753-5414
<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>

けだ

No.144

いけだ市議会だより

平成27年(2015年)8月1日



五月丘保育所にて

5月臨時会 …… 2

正副議長あいさつ

各委員会委員一覧 …… 3

6月定例会 …… 4

意見書 …… 4

委員会レポート …… 5

議会日誌 …… 5

一般質問 …… 6

議決結果 …… 12

やまばと …… 12

いけだ市議会だよりは再生紙を使用しています。

5月臨時議会

臨時議会は、5月18日に開会し、まず議長・副議長はじめ各委員会の委員等を選任しました。

その後、市長から報告案件7件、契約議案3件、並びに人事案件3件が提出され、いずれも可決・承認・同意し、閉会しました。
 なお、議長・副議長、各委員会の委員については、掲載のとおりです。

就任の挨拶



議長
川西 二郎



副議長
小林 義典

市民の皆様には平素から市政並びに市議会に対し温かいご理解とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

このたび私たちは、統一地方選挙後の5月の臨時市議会におきまして、第74代の議長・副議長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、市民の皆様方の信頼に応えるべく、本市発展のため全力を傾注してまいる所存です。さて、我が国の経済は、政府の景気対策により、大企業を中心に国内景気は拡大しているといわれていますが、地方においては経済の好循環が実感できないという声も聞かれます。

そのような中で、政府は、景気回復を下支えし、消費を喚起するため、プレミアム付き商品券の発

行などに充てられる交付金を創設するなど、地域経済へのてこ入れに重点をおいた総額3・5兆円規模の経済対策を打ち出しました。

池田市においても、平成27年3月定例会において国の交付金を活用した事業を予算化する一般会計補正予算を全会一致で可決し、6月21日から総額3億6千万円分の「ふくまる商品券」を販売し、2日後には好評につき完売したところでです。

しかし、本市の財政状況を見ますと、一般会計は14年連続の黒字決算とはいえ、予断を許さない状況であり、さらなる行財政改革が求められております。市議会としても今回の選挙から議員定数を1名減の22名にしたところです。

今後とも市議会といたしましては、これまでと同様、市民の皆様方の側に軸足を置き、本市が「人・自然・文化の調和するまち」となるように議決機関としての権能を最大限に発揮してまいりたいと思っております。

どうか、市民の皆様方の一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申しあげまして、就任の挨拶といたします。

議会選出の監査委員に 馬坂 哲平 議員

今回、議会選出の監査委員に、馬坂哲平議員を選任しました。

監査委員とは、地方自治法に基づき、市やその関係団体の予算執行や事務処理が正確に行われているかどうかを監視するのが主な仕事です。

玉手副市長の再任に同意

今臨時会で提出されていた議案のうち、副市長の任期満了に伴う後任については、玉手忠志氏の再任に同意しました。



常任委員会・議会運営委員会・特別委員会

常任委員会

◎委員長 ○副委員長 ()所属会派 議席順

総務委員会 定数6								
	◎濱地慎一郎 (自民同友会)	○富田裕樹 (大阪維新の会池田)	小林吉三 (日本共産党)	荒木真澄 (公明党)	中田正紀 (市民クラブ)	川西二郎 (市民クラブ)		
	文教病院委員会 定数6							
		◎前田敏 (民社クラブ)	○倉田晃 (自民同友会)	三宅正起 (市民クラブ)	石田隆史 (大阪維新の会池田)	白石啓子 (日本共産党)	馬坂哲平 (公明党)	
		厚生委員会 定数5						
			◎多田隆一 (公明党)	○羽田達也 (大阪維新の会池田)	藤原美知子 (日本共産党)	山田正司 (市民クラブ)	木下克重 (自民同友会)	
土木消防委員会 定数5								
			◎渡邊千芳 (市民クラブ)	○西垣智 (無所属)	小林義典 (自民同友会)	内藤勝 (民社クラブ)	細井馨 (自民同友会)	

議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長 議席順

定数	委員長	副委員長	委員	委員	委員
7	◎川西 二郎	○小林 義典	多田 隆一	石田 隆史	藤原美知子
	渡邊 千芳	木下 克重			

特別委員会

◎委員長 ○副委員長 議席順

委員会名	定数	委員長	副委員長	委員	委員
空港・交通問題調査 特別委員会	7	◎山田 正司	○濱地慎一郎	富田 裕樹	多田 隆一
		中田 正紀	藤原美知子	内藤 勝	
まちづくり防災 特別委員会	7	◎渡邊 千芳	○石田 隆史	西垣 智	白石 啓子
		馬坂 哲平	細井 馨	木下 克重	
市議会だより編集 特別委員会	6	◎三宅 正起	○倉田 晃	小林 吉三	羽田 達也
		荒木 真澄	前田 敏		



6月定例会は、6月5日に開会し、市長から報告案件4件、議案1件、並びに人事案件4件が提出され、本会議及び委員会で審議を行い、いずれも承認・可決・同意しました。

6月25日・26日の継続会では、市民の声を広く市政に反映させるため、14人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

また、市長から提出された追加議案2件を審議し、いずれも原案どおり可決し、6月定例会を閉会しました。

一般会計繰越明許費 繰越計算書の報告

昨年12月と本年3月の定例会において可決し、予算措置された、国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」に伴う事業などの予算を本年度に繰り越したことが報告されました。

繰り越した事業としては、ふるまると商品券の発行事業のほか、市内の空き家の実態調査に関する事業、妊娠・出産・子育て支援のための事業、障がい者の雇用促進事業、市営住宅の長寿寿命化事業などが含まれます。

国保料軽減のための補正予算 追加議案として審議

国民健康保険に対する国の財政支援を活用し、国民健康保険料の軽減を行うため、国民健康保険特別会計補正予算と一般会計補正予算が追加議案として提出されました。

今回の補正予算は、国からの財政支援が拡充されたことにより、これまで国民健康保険料の7割・5割軽減に加えて、2割軽減の対象者数も含めて算定することになったため、国民健康保険に対する一般会計からの繰入金を増額するものであり、これにより保険料が

下がることとなります。

7月に行われる国民健康保険料の本算定に間に合わせるため追加議案として提出されましたので、6月25日の本会議で2件を一括して審議しました。

審議の中では、具体的な支援内容や対象者数、一人当たりの保険料軽減額、来年度以降の国の支援などについて質疑が交わされましたが、結局、全会一致で可決しました。

意見書

6月定例会においては、次の意見書を採択し、関係機関に送付しました。

○ヘイトスピーチの根絶に向けた法整備を求める意見書

永年勤続議員表彰

去る6月17日の全国市議会議長会総会において、難波進前議員、松本眞前議員が20年勤続表彰を受けました。

本会議・委員会を 傍聴しましょう

本会議・委員会は誰でも傍聴できます。

本会議は、市役所4階傍聴席入口で住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。

本会議を傍聴される方への手話通訳も行っておりますので、ご希望の方は、事前（概ね5日前まで）に議会事務局まで申し込んでください。

委員会は、傍聴席の関係で5人まで傍聴できます。

なお、5人を超えた時は、別室で音声聞くことができます。

「声の市議会だより」を 郵送で貸し出します

市内にお住まいの視覚障がいのある方（障がい者手帳の1・2級）に、「声の市議会だより」を無料で、郵送により貸し出しています。

お問い合わせは議会事務局
(電話754・6170)

委員会 レポート



6月定例会では、市長から提出された議案のうち1件の議案を、市議会に設置している総務委員会に審査付託し、細部にわたり慎重に審査しました。

6月25日の本会議では、委員長が審査の結果報告を行い、市長から提出された議案は原案どおり可決しました。

委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

総務委員会

コミュニティ助成
補正予算で計上する理由は

〈一般会計補正予算〉

問 自治振興費のコミュニティ助成は、例年6月の補正予算で計上されているが、当初予算で計上できない理由及び助成に至る経緯について問う。

助成金の交付決定通知が
4月初旬に届くため

答 この助成は一般財団法人自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用したもので、毎年募集している。

今回の助成金に関しては、昨年の10月1日号の広報誌で募集し、応募のあった団体を審査した上で、10月末に自治総合センターへ申請しているが、交付の決定通知が4月初旬になるため当初予算には計上できず、例年6月の補正予算に計上している。

議会の予定

9月定例会は、次の日程で開催する予定です。

本会議・委員会はいつでも傍聴できます。(定員あり)

9月 9日(水)	本 会 議
9月10日(木)	委 員 会
9月14日(月)	委 員 会
9月15日(火)	委 員 会
9月16日(水)	委 員 会
9月29日(火)	本 会 議
9月30日(水)	本 会 議

議 会 日 誌

5月	5月14日 各派代表者会議 5月18日 市議会臨時会 各派代表者会議
6月	6月1日 各派代表者会議 議会運営委員会 6月5日 市議会定例会 市議会だより編集 特別委員会 6月15日 総務委員会
7月	7月8日 空港・交通問題調査 特別委員会 7月10日 市議会だより編集 特別委員会 7月16日 市議会だより編集 特別委員会 7月17日 まちづくり防災 特別委員会
6月	6月25日 各派代表者会議 議会運営委員会 6月26日 市議会定例会 市議会定例会 議会運営委員会



一般質問は、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などを質問するもので、定例会に限って行います。今議会は14人の議員が市政全般について、市長及び関係部署の考えをただしました。主な内容は次のとおりです。

(一般質問の内容については、質問議員各自の原稿によって編集しています。)

**国の方針に追随し
予定通り進める**

問 国は万全の措置を講ずるとし、予定通り来年1月の運用開始を行う方向。市は国に追随し準備する。

新公会計制度について

(大阪維新の会池田)

問 新たな統一基準による公会計制度の導入についてどのような課題があるとお考えか。

**ノウハウ習得など
課題に取り組む**

答 複式簿記の導入については、システム面で課題があったものの、ソフトウェアが無償提供されて、費用負担は少なくて済む見込みである。

固定資産台帳の整備には、新たな台帳の作成が必要となることから、対応が課題となっている。

総務省マニュアルや各種の外部研修の受講などにより、ノウハウ習得と台帳の整備を進めてまいりたい。

**安保法制についての
見解を問う**

(日本共産党)

問 安保法制は憲法違反であり「戦争法案」と考えるが法令遵守が義務とされる市長の見解を問う。

国会の審議を見守る

答 衆議院の憲法審査会では、参事人として有識者から意見聴取し協議をされている。今後の推移を見守りたい。

行財政改革への反映

(民社クラブ)

問 国の研究機関の報告の本市行財政改革への反映について問う。

**自治体政策関係報告を
注視、反映**

答 公共施設等総合管理計画の策定、クレジットカード利用の納付環境整備の検討等取り組みを推進。

人口増加政策について

(大阪維新の会池田)

問 池田市の人口増加政策についてどのようにお考えか。

**地方版総合戦略
本市の取り組みは**

(公明党)

問 各自治体で策定予定だが、本市の策定方法、方向性や特徴は。

**本年度中に策定
人口定着を目指す**

答 本市の魅力でPRし人口流入を。池田市民を誇れるシビックプライドの醸成で人口流出抑制を。

**マイナンバー制度の導入
対応は**

(民社クラブ)

問 年金情報漏えい事件で改正法案審議見送りの報道も。本市の対応やスケジュール、制度導入のメリット、安全管理措置への対応は。

**予定通り
万全な体制で推進される**

答 10月に通知カードを送付予定で、1月から利用開始。行政サービスの受給状況把握や不正の防止事務の効率化や個人の年金・福祉サービス申請の添付書類の削減等に利点。制度・システム両面で安全策や取り扱いの監視監督も実施。

**マイナンバー制度の
運用の中止を**

(日本共産党)

問 年金情報流出問題は、来年1月運用開始のマイナンバー制度の危険性を浮き彫りにした。実施の前提が崩れており、運用開始を中止すべきではないか。

一般質問議員

一般質問を行った議員は、次のとおりです。

1	羽田 達也	(大阪維新の会池田)
2	小林 吉三	(日本共産党)
3	西垣 智	(無所属)
4	中田 正紀	(市民クラブ)
5	荒木 眞澄	(公明党)
6	倉田 晃	(自民同友会)
7	三宅 正起	(市民クラブ)
8	浜地 慎一郎	(自民同友会)
9	富田 裕樹	(大阪維新の会池田)
10	多田 隆一	(公明党)
11	石田 隆史	(大阪維新の会池田)
12	白石 啓子	(日本共産党)
13	藤原 美知子	(日本共産党)
14	前田 敏	(民社クラブ)

(※質問順)

地方人口ビジョンなど 策定する

問 人口減少については、全国的な課題であり「まち・ひと・しごと創生」の取り組みにより、「人口減少克服」と「地方創生」が進められているところである。本市においても、「地方人口ビジョン」や「地方版総合戦略」を策定し、人口減少への対応を図ってまいりたい。

伏尾台の創生について

問 伏尾台小学校の跡地活用案の

中の「地域の再生に向けた事業計画の策定」とは、いつごろ、どのような方法で実施される予定か。

本年度中の策定を予定

答 本年3月に補正予算で措置した「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、伏尾台小学校の跡地活用を含めた、伏尾台地域の創生に向けた事業計画の策定を進めているところ。

地域の特徴の整理や人口の現状分析などを行った上で、今後の目指すべき方向性や具体的な施策を、自治会や地域コミュニティ推進協議会なども連携して検討する。

国際交流センター 設置の詳細は

(公明党)

問 同施設設置へのスケジュールは。また、その事業内容として平和と国際友好の拠点とすべきでは。

9月議会提案に向けて 調整中

答 市内在住外国人への事業、外国人観光客向けの事業、国際交流の拠点事業に取り組み予定。

観光に対する 取り組みについて

(大阪維新の会池田)

問 インスタントラーメン発明記念館には、国内外の多くの観光客が来館されている。そこで、効果的に市内観光情報を提供するため、次の施策を提案する。

○駅周辺のWi-Fiポイントの設置

○英語や中国語、韓国語で表示される電子観光案内板の設置

観光客への情報提供 重要なテーマ

答 本年度の観光協会事業のテーマには、スマホ対応とユーザーの活用を掲げている。スマホ対応の観光協会HPの作成や、官民

の観光施設が点在する池田駅前及び観光施設へのWi-Fiアクセスポイントの設置、QR読み取りによる多言語観光情報や道案内情報の提供などを実施する予定。

市内商店街の 支援策について

(自民同友会)

問 市内商店街の来訪者が減少し、商店街の活気、にぎわいがなくなっている。行政として一層の支援策を講じる必要性を強く感じるが。

観光と連携し活性化を支援

答 商店街や事業者と共に地域ブランド構築事業を実施。今後も観光と連携した商店街及び事業者の活性化を支援してまいりたい。

サンシティ池田 地下の活性化策は

(大阪維新の会池田)

問 池田駅前の活性化策としてサンシティ池田の地下の活性化は不可欠と考えるが、見解を問う。

入居済大型店舗 拡張が良案と認識

答 入居済大型店舗の拡張計画があることを聞いており、その方向性についていくのが良案と考える。

駅南開発の株式保有 今後の動向は

(大阪維新の会池田)

問 本市はサンシティ池田の運営会社である池田駅南開発株式会社の株式を保有しているが、今後株の増配は難しいと考える。株式売却も手段と考えているのか問う。

株式売却は考えていない

答 駅南開発の株式売却は考えておらず、今後の駅南開発株式会社との取り組みを注視してまいる所存。

総合窓口の民間委託は 問題ないか

(日本共産党)

問 法務省が、戸籍事務のうち裁量的判断が伴う業務は民間委託できないという「事務連絡」を出している。

市は総合窓口や福祉窓口の業務委託は本人確認や書類の不備の指摘など裁量的業務が多く、民間委託は問題があるのではないかと。

裁量的判断業務は 委託していない

答 定型業務に限っており、本市は逸脱していない。一度調査をし、抵触すれば検討・変更する。

池田市とコンビニとの 連携は

(大阪維新の会池田)

問 コンビニでの住民票や各種証明書の発行、店頭での電子看板を利用した市政情報の提供や災害時における被災者支援など、インフラや情報端末が整ったコンビニとの提携をもっと進めてはどうか。

関西広域連合 コンビニと災害協定

答 住民票発行はマイナンバー制度開始後の動向を見ながら検討。電子看板の導入は、費用対効果の検証や情報発信する内容の選別の検討が必要であると認識。

特殊詐欺被害に 効果的な防止策を

(公明党)

問 電話勧誘被害防止に効果的な悪質電話を自動的にブロックする機器の、市民への貸し出しを。

国の補助等を見極め 事業化を検討

答 迷惑電話をブロックする機器は、被害防止に効果的と認識。本

市でも事業の有用性を検討する。

防犯カメラの 設置計画について

(無所属)

問 防犯カメラを設置する行政機関が増えているが、池田市として設置していく計画はあるか。

効果的に設置

答 犯罪の抑制効果などを考慮し、安全で安心なまちづくりの一環として、池田警察署や府警本部等と連携し、効果的な設置場所を検討。

要支援者のガイドラインは

(自民同友会)

問 高齢者、障がい者に対する災害時の避難行動支援において、ガイドラインの作成は。

対象者名簿の作成等 順次対応

答 地域防災計画に基づき、避難行動要支援者対策全体の方針を定める全体計画を作成予定。平成28年度以降については、全体計画を踏まえ一人ひとりの要支援者の計画である個別計画の作成に着手。

学校支援ボランティア について

(市民クラブ)

問 学校と地域が連携して子どもたちを育てていくことが必要。市内中学校園の現状について問う。

地域の子どもは地域で育てる

答 学校間連携を進めるとともに学校・家庭・地域のつながりを作っていく「教育コミュニティづくり」を推進している。

歴史の真実に基づく 教科書採択を

(日本共産党)

問 中学校教科書採択は、歴史の真実を歪め排外的な出版社等のものではなく、子どもの権利条約に基づき適切な教科書採択を求める。

特定の教科書導入の 考えはない

答 選定委員会の答申を重視した上で、教育委員会で最終決定する。特定の出版社の教科書を導入する考えは当然持っていない。

**市内通学路の
状況及び安全対策は**
(自民同友会)

問 子どもたちを取り巻く危険性の中で人的要因によるものは交通事故と不審者があると考えます。防犯カメラ設置も含めた安全対策は。

**安全確保に向け
関係部署と連携**

答 平成24年度調査で安全対策が必要な26カ所中、24カ所で対策完了。1カ所で道路改修を計画中。残り1カ所は再調査の結果、対策不要。通学路の防犯カメラ設置は、街頭犯罪の抑止も含め有効と認識。

**小学生携帯の
防犯ブザーについて**
(公明党)

問 電池交換や動作チェック等の確認作業を徹底するべきでは。

**新一年は無償配付時に
文書で徹底**

答 上級学年児童や、保護者にも動作確認の徹底を指導する。

**押しボタン式信号機の
設置を**
(日本共産党)

問 ほそごう学園校門前では、毎朝交代で伏尾台防災・防犯委員会の方々が通学の安全のため、見守りをして下さっている。一方、下校時についての安全が懸念される。池田小学校校門前に設置のような押しボタン信号機を同学園校門前にも設置すべきではないか。

信号機設置を検討していく

答 池田交通安全プログラム策定をみながら、検討していきたい。

**ほそごう学園の
今後の取り組みは**
(自民同友会)

問 細河・伏尾台地域の創生のために、ほそごう学園への期待は大きく、注目されている。

他の学校にはない新しい施設を活用した、ほそごう学園ならではの特色ある取り組みは。

新しい施設を積極的に活用

答 ランチルームは、給食の異学年交流のほか、PTA総会や地域の方々も活用している。

メディアセンターでは、読み聞かせコーナーとPC教室の一体活用ができる学校図書館になっており、積極的に活用することにより、特色ある教育活動を展開している。

ほそごう学園の現況は
(市民クラブ)

問 本年4月1日に開校した施設一体型小中一貫校「ほそごう学園」の児童・生徒の様子、施設一体型小中一貫校の特徴や進捗状況について問う。

中学生が優しくなっている

答 施設一体型小中一貫校の特徴は、校務センターと呼ばれる小中合同職員室を活用した教員の交流、ランチルームを活用した児童・生徒の異学年交流などに効果が出ており、今後は内外にPRしていく。

細河小学校の跡地について
(市民クラブ)

問 細河小学校跡地の現在の利用状況と、今後の地域の活性化のための活用予定について問う。また、学校跡地の防犯対策は。

**地域の催しは
昨年同様実施予定**

答 体育館とグラウンドは地域のスポーツ振興のため、昨年度まで利用していた団体で使用日時を調整し活用中。また防犯対策は、侵入防止のネットフェンスを設置し、関係者以外の出入りを制限する。

**学校給食センターの
今後を問う**
(市民クラブ)

問 老朽化が進んだ学校給食センターの今後のビジョンをどのように考えているのか問う。

老朽化問題は最重要課題

答 細河小学校跡地の一部を学校給食センター建設候補地としており、今後は現在の給食センター機能が停止することのないように維持・管理しながら、中学校給食も含めた給食センターの検討を早期に進めていきたいと考えている。

温かい中学校給食 提供の可能性は

(市民クラブ)

問 冷たいデリバリー方式の中学校給食は汁物の献立も始まっているが、小学校給食のように温かい給食提供ができる方法はないのか問う。

現時点では難しい

答 温かい給食の提供は、小学校給食のような食缶方式、またはスチームコンベンションの利用があるが、食缶方式は配膳にかかる時間から、スチームコンベンションはコスト面や献立の制限などから現状では難しいと考えている。

中学校給食の 異物混入について

(市民クラブ)

問 中学校単位での異物混入件数把握は出来ているのか問う。

今年度5月下旬現在 混入件数4件

答 渋谷中1件、北豊島中3件の合計4件が報告されており、再発防止に努めている。

石橋中テニスコート 代替処置を

(日本共産党)

問 石橋小の耐震工事により、石橋中のテニスコートが使えなくなる。夫婦池テニスコートを教育的配慮で時間を限定して優先使用するなどの対応を図れないか。

耐震工事は工事説明会で出された意見を尊重するよう要望する。

対応策は検討 夫婦池は空き利用で

答 運動場にコートを新設する。近隣の高等学校等に協力依頼している。夫婦池については空き状況を見て調整する。

総合スポーツセンター 施設更新を

(公明党)

問 石橋地域に住んでいる方のために、同施設の施設更新の検討を。

優先順位を明確にし 検討を行う

答 喫緊の課題となつている諸施設の更新に着手した後、同施設の建て替えを検討したい。

スポーツセンター 老朽化対策を

(日本共産党)

問 総合スポーツセンター老朽化について抜本的対策が必要ではないか。特に小体育室は暗いという苦情があり対策を求める。

老朽化対策の検討が必要

答 老朽化が著しく対策の検討が必要と認識している。照度は競技に支障があるまでとは認識せず。利用者を使い勝手が良くなったと思われるよう今後も努めたい。

子ども救急医療の拡充を

(日本共産党)

問 市立池田病院の小児科受付終了後の午後4時半から箕面市にある子ども急病センターの受付開始の午後7時までを「魔の時間帯」と呼ばれている。池田病院は救急車で駆け付け対応出来るよう前進したが、救急車を呼びにくいとの声がある。他の方法を求めると同時に市民にも対応の周知を望む。

かかりつけ医からの 紹介で可

答 診療受付は、救急搬送またはかかりつけ医からの紹介で受け入れる。周知はホームページで。

高齢者 ボランティアポイント制度

(公明党)

問 高齢者の介護予防の目的で、池田市でも同制度の実施を。

全国的に実施事例も 本市でも検討

答 安心な地域社会づくりに有用と認識。今後の介護予防・日常生活支援事業の中で、多面的に検討。

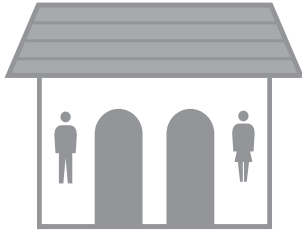
子育て世代への 支援について

(公明党)

問 二世帯住宅のリフォーム助成や、家賃補助の推進ができないか。

少子化対策の一環 として検討

答 経済的負担軽減や、環境整備に有効だと認識。また、子育ての孤立感を緩和、家族の支援等のメリットもあり、今後の課題とする。



池田駅周辺の 喫煙環境改善を

(公明党)

問 受動喫煙対策として、喫煙ポツクスの整備推進を。財源として、本市寄付条例の活用ができないか。

将来的には 歩行喫煙の規制も検討

答 当面の喫煙対策として、防煙壁の増設を検討。観光都市として、喫煙場所の整備は必要と認識。同事業は、寄付条例の活用も可能。

公衆便所 現況と今後の取り組みは

(大阪維新の会池田)

問 本市は公衆便所設置条例に基づき、現在4カ所ある公衆便所の管理を行っている。ただ、元々の設置目的と今の利用目的が違っているように思うが、今後の取り組みも含めて見解を問う。

池田駅前公衆便所 リニューアル中

(無所属)

答 現在、利用者の多い池田駅前の公衆便所は、リニューアル工事を施工中である。また老朽化した栄町の便所は駐輪スペース等への変更を検討中である。

空き家対策の 特別措置法への対応

(民社クラブ)

問 本年より施行された法律に対応した条例制定や相談の体制整備、所有者特定の方策など取り組みは、

法に基づき 適正に対処していく

答 立ち入り権限や指導、勧告は法に基づき対処し、条例制定はしない。大阪府等と連携し、関係部局の体制整備や対策計画策定など、協議会組織の検討も含め推進する。所有者特定は固定資産税情報や水道使用者情報の内部利用、他市居住も公用請求で利用可能となる。

道交法改正 自転車の乗り方

(無所属)

問 本市は、市民に自転車の乗り方について改めて周知や注意喚起をするのか。また、自転車事故の高額な賠償金に対する保険などを周知し、加入推進をしていくのか。

警察や交通安全協会と連携

答 池田警察や池田交通安全協会と連携し交通安全教室等で道交法改正の説明を行い、街頭でも啓発活動を実施。自転車保険に關して、警察や交通安全協会と連携し、運転者講習会等で周知していく。

電線地中化工事の 進捗状況は

(日本共産党)

問 国道173・176号線の工事は電柱が残っており、人の行き交いが大変。今後の工事計画は。

電柱は今後の工事で 撤去する

答 平成27年度を目標に撤去すると聞き及んでいる。

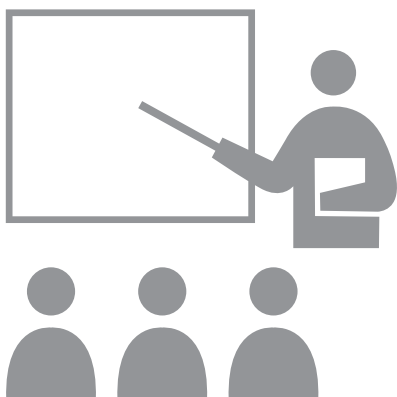
AEDの増設と 救命講習について

(無所属)

問 市内公共施設へのAEDの増設の計画はあるのか。また、普通救命講習の受講者の延べ人数と再受講者数は。

増設は地域性などを考慮し 検討

答 AED増設は、地域の要望を踏まえ地域性も考慮し、設置を検討する。市民の普通救命講習受講者数は11096名で、865名が再受講されている。



○市長提出議案及び議決の結果（5月臨時会・6月定例会）

議 案 名	議決の結果
専決事項の指定に係る処分報告について 専決指定第1号 損害賠償の専決処分について	報 告
処分報告について 専決第1号 池田市市税条例等の一部改正について	承 認（全員異議なし）
処分報告について 専決第2号 平成26年度池田市国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	承 認（全員異議なし）
処分報告について 専決第3号 平成26年度池田市一般会計補正予算（第10号）	承 認（全員異議なし）
処分報告について 専決第4号 池田市介護保険条例の一部改正について	承 認（全員異議なし）
処分報告について 専決第5号 平成27年度池田市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	承 認（全員異議なし）
処分報告について 専決第6号 平成27年度池田市一般会計補正予算（第1号）	承 認（全員異議なし）
池田市立秦野小学校西校舎・東校舎耐震補強工事請負契約の締結について	原案可決（全員異議なし）
池田市立北豊島小学校本館・東館耐震補強工事請負契約の締結について	原案可決（全員異議なし）
池田市立石橋小学校耐震補強工事請負契約の締結について	原案可決（全員異議なし）
池田市副市長の選任について	同 意（全員異議なし）
池田市監査委員の選任について	同 意（全員異議なし）
池田市監査委員の選任について	同 意（全員異議なし）
処分報告について 専決第7号 平成27年度池田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	承 認（全員異議なし）
平成26年度池田市公共下水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
平成26年度池田市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
平成26年度池田市一般会計事故繰越し繰越計算書について	報 告
池田市教育委員会委員の任命について	同 意（全員異議なし）
池田市公平委員会委員の選任について	同 意（全員異議なし）
池田市職員懲戒審査委員会委員の任命について	同 意（全員異議なし）
財産区管理委員の選任について	同 意（全員異議なし）
平成27年度池田市一般会計補正予算（第2号）	原案可決（全員異議なし）
平成27年度池田市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全員異議なし）
平成27年度池田市一般会計補正予算（第3号）	原案可決（全員異議なし）

○議会・議員提出議案及び議決の結果（5月臨時会）

議 案 名	議決の結果
議長の選挙について	終 結
副議長の選挙について	終 結
議会運営委員会委員の選任について	選 任（全員異議なし）
常任委員会委員の選任について	選 任（全員異議なし）
常任委員会委員長の選任について	選 任（全員異議なし）
常任委員会副委員長の選任について	選 任（全員異議なし）
池田市農業委員会委員の推薦について	推 薦（全員異議なし）
大阪府都市競艇組合議会議員の選挙について	終 結
池田市議会常任委員会及び特別委員会条例の一部改正について	原案可決（全員異議なし）
特別委員会の設置並びに委員の選任について	選 任（全員異議なし）
特別委員会委員長の選任について	選 任（全員異議なし）
特別委員会副委員長の選任について	選 任（全員異議なし）



市議会だより編集特別委員会

委員長 三宅 正起 委 員 羽田 達也
副委員長 倉田 晃 委 員 荒木 真澄
委 員 小林 吉三 委 員 前田 敏

市民の皆様、平素は池田市議会の活動にご理解とご協力を賜り、まことにありがとうございます。

5月臨時会におきまして役員改選が行われ、正副議長をはじめ、常任委員会、特別委員会を含めた本年度の議会構成が決定いたしました。

市議会だより編集特別委員会も今回から新しいメンバーとなり、心機一転、よりわかりやすい紙面づくりに取り組んでまいります。

今後「いけだ市議会だより」をご愛読いただきますよう、よろしく願いたします。

や
ま
ば
と